白川風土記

越後之部
出羽部

三

ル4
317
3

呂 門 號 317 巻 3

白川風土記巻之十七

越後國之部之三

刈羽郡鵜川庄上條郷

城川原村（ジャウカハラ）

柏崎陣屋ヨリ巽ノ方一里二十九丁ニアリ村内ニ鵜川ヲ挟ミ川西ノ村長サ東西一丁三十間南北七丁五十間戸數十軒川東ノ村東西一丁三十間南北二丁二十五間戸數十三軒本ハ村皆川東ニ在シカ作場ノ便悪ケレハ明和年中ヨリ追々川西ヘモ移リシトエフ四至ハ東ハ小田山新田

ヘ十丁地界ハ山ニテ谷水ノ流ヲ以テ界トス遠
近一定セス西ハ黒滝村ヘ二丁地界入交リ南ハ
古町村ヘ地続キ北ハ新道村ヘ十一丁地界マテ
五丁建仁ノ頃城小太郎資盛領知又梶原景時ノ
領トナリ新田家ヘ属シ里見大膳亮義益鳥山右
京亮家成領トナル後上杉家領ニシテ兵庫頭定実
マテ此地ニ住ス柏崎ノ部ニ詳ナリ此時府中ノ
二十四万石ヲ領ストモ也
上杉民部大輔房能或作房義当國頸城郡松ノ山雁ケ
峯ノ戦ニ長尾為景ニ打負ケ天水山ト云所ニテ
自殺ス故ニ定実春日山ヘ入城シ越后一国ヲ守

護シ上條ノ跡ハ上杉弾正憲輝ニ属ス山憲輝ノ事外ニ考
ル所ナシ土人ノ云傳ニヨリテ記ス北越太平記
ニハ定実ノ弟山城守景義ニ譲ハ景義モ亦実子
ナキニヨリテ畠山弥五郎義春ヲ養子トシテ当
城ヲタモタシム○又北越太平記ニ上杉顕定ノ
養子ニ上杉播广守定憲ト云人アリテ一時勢ヲ
振ヒタリシモ上条ヲ名乗リタレトモ此地ノ人ナ
シルヘ真又跡ヲ畠山弥五郎義春後ニ民部大輔ト云フ当家ヘ仕
ヘテ入菴ト号セシモ山人ナリ
同郡黒滝村城跡ノ部ニモ詳ナリ猶居住ス義春ハ
景勝ノ姉聟ト云ヒ武功ト云ヒ肩ヲ並フル者モ
無キ程ナリシヲ直江景続カ讒ニヨリテ景勝ト
不和ニナリ天正十六年義春越後ヲ立除キ上方
ヘ登リ太閤秀吉公ニ仕ヘ又

次ハ誤筆

御当家ヘ仕ヘル其地ハ景勝蔵入トナル会津ヘ移封ノ跡ヲ慶長三年豊臣家ヨリ大塚助右エ門桑原勘右エ門ヲ奉行トシ検地アリテ堀尾土門督秀治ニ至ハル其比マテハ今ノ黒滝北川原宮窪古町ノ四ケ村合テ上條村ト唱ヘ当村ノ地ハ家中家敷ニテ當城タリシカ百姓一揆アリテ城ハ破却セシト云フ北越太平記ニ慶長五年景勝石田ニ與セシ時家人ヲ越后ヘ遣リ一揆ヲ起サセシヿヲ記テ丸田左京三俣主膳樋口千兵エ門山吉長門守宇佐美主水有坂斎宮介石坂与十郎五智庵ノ海竜ヲ先手トシ諸郡ニ起リ打テ出先ツ上條ノ城ヲ攻取勝凱ヲ上ケリトヘトアルハ此時ノ事ナラン堀家ノ次男松平上總介牧野駿河守松平伊豫守松平越後守御料所稲葉丹後守戸田能登守ヲ経テ今ニ至ル

鵜川

村ノ西ニ当リ北ヘ向ヒ流ル川幅十五間年魚鮭ヤツメヲ産ス村民運上ヲ出テ漁ス

タカラチ山

下ノ如来堂ノ在ル所ノ山也其條下ニ委シ

御殿川

隣村古町村ノ古墟ノ東ヨリ流ル、小川ナリ

小田山

小山ニテ北川原村宮窪村芋川村吉町村当村
ト五村ノ入交ヒナリ

一井堰

古町村ノ堰ノ餘流ヲ用テ田所ノ養水トス

御殿橋

御殿川ニ架ス板ヲ以テ作ル小橋ナリ

新屋敷橋

板橋長サ三間村居ノ北一丁ニアリ

前橋

板橋長サ十六間幅六尺村ヨリ西六丁ニアリ鵜川
ニ架ス

諏訪社 社地東西二間南北二間 佐藤八兵衛持

村ノ東一丁山ノ中ニアリ中古上條ノ城主上杉
参春ノ守護神トシ大社ナリシヲ廃城ノ後古町
村ノ合生寺ト當村トヘ分テ勧請ス

社 壹間一尺ニ一間三尺南向

鳥居 高サ八尺幅七尺

如来堂 佐藤八兵エ持

村ノ東小山ヲ登ルヿ五丁餘ニアリ外カ白午山
ノ上ナリ頸城郡関ノ山妙高山ノ如来ヲ遷座ス

屋敷迹

タカラ千山ノ岸一丁ニアリ定之丞在城ノ頃家老ノ屋敷跡ト云所アリ馬場ノ跡ナトモ宛然トシテ如ルヘシ

法塔寺跡

鵜川ノ東山ノ下ニアリ真言宗ニテ上杉家菩提所ノ巨刹タリシカ慶長ノ頃マテ残リアリシトナリ今ニ宝篋塔ナト堀リ得ルヿアリトナリ故ニ田畑ノ字トス廃絶ノ年代詳ナラス

佐藤八兵エ

先祖ハ源義仲朝臣ノ臣タリシカ同郡久木村ノ五位与左エ門ノ先祖ト一集ニ信州ヲ去テ此村ニ住ストナリ今ノ八兵エ迄二十五世ヲ歴タリ先祖ノ三郎左エ門ト云者義仲朝臣ヨリ玉ハリシ器ナリトテ陣具一枚ヲ蔵ス

免除地

諏訪社

刈羽郡鵜川庄上條郷

北川原村 村柆端新屋敷

柏崎陣屋ヨリ巽ノ方行程一里二十丁ニアリ何
レノ時開発セル村里ト云フ詳ナラス本ハ上條
村ト云フ鵜川ニ沿ヒ上條ノ城ノ北ニ当ル故ニ
村ノ名ハ起リタルナルヘシ村長サ東西一丁南
北一丁三十間戸数二十三軒屋並ヒトシカラス
四至ハ東ハ小田山新田ヘ十五丁西ハ黒滝村ヘ
二丁南ハ宮窪村ヘ二丁北ハ新道村ヘ十一丁地
界何レモ入交リ分明ナラス領主ノ次第ハ城川

原村ニ同シ

鵜川

村ヨリ東ノ方三町斗隔テヽ南ヨリ北ニ流ル両
岸ノ間十四五間年魚ヲ漁得

北川原橋

村ワヽキ東ノ方鵜川ニ架ス長サ十五間幅五尺

井堰

村内ニ堰ナシ古町村ノ鵜川堰ノ下流ヲ灌リ

八幡宮 社地十間ニ九間 村支配

村ノ午北ニ日八所ニ在リ

社

小祠ナリ

虚空藏堂 境内九間ニ七間 村支配

村ヨリ寅卯ノ方鵜川ヲ隔テヽ二丁斗ニアリ縁
日三月十七日

堂六尺四方南向

十王堂 境内四間ニ五間 村支配

村ノ中程ニアリ

堂九尺四方南向

免除地

八幡社 虚空藏 十王堂

端村

新屋敷

村ツヽキ卯辰ノ方ニ連ヘ戸数ハ一同ニ本村ニ入交リ故ニ本村ヘ合セ書ス

刈羽郡鵜川庄上條郷

古町村

柏崎陣屋ヨリ巽ノ方一里三十丁ニアリ村長サ東西一十丁三十三間南北四町十三間戸数二十八軒屋並白背ロニカラス四至ハ東ハ芋川村ヘ十丁地界マテ二丁三十間西ハ宮窪村ヘ六丁地界入交リ南ハ佐水村ヘ十丁地界入交リ北ハ城川原村ヘ村續ニナリ此村城川原村ト一纒ニテ慶長ノ頃ニ至ハ上條ト唱ヘ此村ハ城下ノ宿場ナリ故ニ古町ノ名モアヘナリ上條ノ郷ト称スヘシ

村々ノ瓦ヤ村ナリシト領主水野亭城川原村々
同じ

鵜川

村ノ南ノ方ヨリ西ヘ遶リ又北ヘ曲リ流ル川幅
大抵十二間ヨリ十六間マテ

堰

村ノ坤ノ方一丁三十間ニアリ当村並ニ宮窪村
ノ地内ニテ鵜川ヲ堰リ堰川ヲ斜ニセリ故ニ川ノ
長サ四十八間幅三間下流十三ヶ村ノ養水トス
郡中ノ普請ナリ土人是ヲ古町ノ大堰ト云フ

道金橋

村ノ西ノ方ニアリ長サ八間板橋ナリ

下タ村橋

村ノ下モニアリ故ニ下タ村ト名ツクリ村ノ西一
丁三十間ニアリ長サ二間板橋也

神明宮 社地一反三畝十歩 村支配

村ノ東ノ方山ノ中一丁三十間ニアリ村ノ鎮守
祭日八三月二十日
社 二間ニ一間三尺 西面
石鳥居 高サ七尺幅六尺

梅ハ栴ノ誤カ今之ニ

諏訪社 社地東西二十一間三尺南北四間 村支配
村ノ東ノ方山ノ中一丁三十間ニアリ祭日八月二十七日
社 八尺ニ七尺西向
若宮社 社地東西十二間南北八間三尺 村支配
村ノ西五丁十間ニアリ
社小祠ナリ
阿弥陀堂 境内三畝六歩 村支配
古来ノ事ハ分明ナラス永禄年中雷火ノ為ニ堂宇焼失火近テ佛像ニ及ヒシニ梅檀ノ木ニテ彫

刻ミタル像ナリケレハ香気近郷ニ薫シワタリシトソ古城主島山義春ノ内室願ニヨリテ其焚残リヲ腰ニ籠リトシテ今ノ像ヲ作リシトナリ当時ノ本尊上品阿弥陀木佛座像長ケ六尺
今生寺 境内東西一丁三十六間南北一丁二十七間
村ノ東端ニアリ時宗ニテ山ノ号帰命山院ヲ無量院ト云フ相州藤沢清浄光寺ノ末寺ナリ二応五年寂栄僧都ト云フハ由緒アリシ源氏ノ余類僧トナリ開基ストイフ天正ノ比上杉謙輝入道ノ菩提所ニテ頗ル巨刹ナリトモ云伝フ後又堙墜

物直改中興開基ニ付直改院殿本阿願心童誉大居士ノ位牌ヲ蔵ム　一寺本ハ鶏川ノ岸ニアリテ川カケニ成シ故ニ細萱丹後守領ノ時今ノ地ヘ移ス

客殿　八間三尺ニ六間三尺　本尊阿弥陀木佛立像長ケ一尺三寸恵心ノ作　脇士観音勢至木佛立像長ケ一尺一寸恵心ノ作ト云伝フ

庫裡　三間ニ六間

諏訪社　小祠ナリ　鳥山弥五郎家春ノ鎮守ナリ

所蔵文書

如前々為寄附所

寺家屋中並寺之分

但諸役停止候

者也仍如件

慶長七年　堀照物

九月廿日

正次

今生寺
上條村孫右衛門へ
居屋敷迄田畑
修永代売渡
山畑之件
寛政五年
三月廿日　堀覚物

前合生德合〓
皆見之[illegible]

長谷寺下
今山寺
古川村之内之分　竹右衛門殿我等方か
三斤分升五斗宛　拾弐俵合別
今生寺領之内之分　毎年御蔵米納く
山菜御修寺へ　も相談之上相済候は
右済かしも申候　如件へ如前書書之
以上　右や

辰ノ
十二月三日　小泉竹右衛門

沢田小右衛門殿

印

十二月六日　沢田小右衛門

古村　村

谷生寺

新田开之起候
取次候得共
此者共へ申付

右之儀ニ付候
可被相成事
村之儀取締候
述候不致候
然ル所存候

御出ニ而
申上候
万月十二日　沢田善右衛門
谷生寺　小沢

右様之儀
御上役ニ申候
御聞届ケ所
相談ニて又御申可

城跡

村ノ東ニアリ　山ヲ登ルコト三丁　礎古井ナト近キ頃マテ存セシトナリ　正條ノ城主上杉弾正山ノ鏡テ居城セシ跡ナリ　土人ハ是ヲ虔見書城ト云フ

免除地
神明宮　諏訪社　若宮社　阿弥陀堂　合七寺

刈羽郡鵜川庄上條郷
宮之窪村（枝村 荻端）　實相寺　六貫寺　郷原
岩原
柏崎陣屋ヨリ巽ノ方一里二十丁ニアリ何レノ
時開発セル村里ト云フ詳ナラス村長サ東西八
丁三十間南北六丁戸数百一新家並向背有レカ
ラス四至ハ東ハ吉井村迄六丁西ハ田屋村ニ當
ル路程曲地界マテ二十丁南ハ山口村迄十五丁
北ハ北川内村迄二丁地界八文リ分明ナラス鏡
王ノ次第城川原村ニ見ユ諸村各々皆ハ存スレ

當ハ八字ヘナラン
カ千文ノセイ

氏実ハ本村ト一纏タレハ并セテ此ニ記ス

鵜川

村ノ南ヨリ東ヲ過テ北ニ流ル両岸ノ間十五間ヨリ十八間斗年々九月頃夜々松明ヲトモシ網打テ鮭魚ヲ取ル

堰二ケ所

一ハ村ヨリ南ノ方八丁斗山口村ノ地先野田村ノ地内ニテ堰当村並ニ山口村黒滝村新道村ノ養水トス堰長サ十八間高サ六尺一ハ村ヨリ巽ノ方四丁小名一貫寺ノ前ニアリ堰長サ十六間共ニ鵜川ヲ堰ク

白山社

社地東西六間 南北六間　村支配

村居ノ西ノ方岩原ノ地続ニアリ

社二間三尺四方東面

鳥居高サ九尺幅七尺

熊野社

社地四間四方　村支配

本村ノ南小名一貫寺ヨリ一丁ヲ隔ツ

社 小祠也北向

稲荷社

摂社也

不動院

境内東西二十間 南北三十間

村ヨリ西ノ方六丁斗ニアリ真言宗ニテ山ヲ鷲尾山院ヲ不動院ト云フ江戸弥勒寺ノ末山ナリ大同二年ノ開基ニテ夫ヨリ数百年ヲ経テ破壊ニ及ヒケルヲ空海ト云僧元徳年中本堂庫裡ヲ再造メ中興開山トスト云フ（真言ノ教ヲ奉メ弘法大師ト同シク空海ト称ス疑フヘレトモト異別ニ考ル所ナシ）客殿七間ニ六間本尊千手観世音長ケ三尺三寸木仏立像春日ノ作ナル由云伝フ

刈羽郡鵜川庄上條郷

黒瀧村

柏崎陣屋ヨリ巽ノ方行程一里二十丁ニアリ何レノ時開発セル里開ト云フ詳ナラス村長サ東西三丁十七間南北八丁四十四間戸数四十四軒向背斉シカラス四至ハ東ハ北川原村ヘ二丁西ハ田屋村ニ当レ氏中間山有テ道ナシ地界ハ谷川ノ落合ヲ以テ分ツ丁歩分明ナラス南ハ宮窪村ヘ四丁北ハ新道村ヘ十丁貝淵村ヘ二丁地界何レモ入交リ分明ナラス領主次第城川原村ニ同シ

高札場一ヶ所村ノ中程ニアリ
官ヨリ令セラルヽ所ノ掟條目ヲ掲ク

鵜川

村ノ南ノ方ヨリ北ニ回リ流ル川幅十二間

井堰

当村養水ハ吉町村山口村ノ下流ヲ引ク

八幡宮 社地二反二十歩 社家 大橋和泉

村ヨリ北ノ方一丁三十間斗ニアリ源義家朝臣
安倍貞任宗任ヲ討ソ凱陣ノ時康平六年八月十
五日山城男山八幡宮ヲ茲ニ勧請ノ祀ル神宝舊
記等ハ文禄年間宮殿悉ク上ノ時皆焼亡ス社地一
巨松アリ囲三丈五尺許手洗ヲ岩清水ト云社後
ニ小山アリ水簾二派下頽(灑)ル風致アリ是ヲ滝壺
ヱト云フ

熊野権現社 社地東西十間南北二十四間 農夫 孫兵衛持

村ヨリ艮ノ方一丁斗ニアリ鎮座ノ年代詳ナラ
ス

社 小祠ナリ

長泉寺 境内東西三十間 南北二十間余

村ノ南ノ方三十間斗ニアリ禅宗ニテ山ヲ鷲柄山ト号ス同国頸城郡天林寺村轉輪寺ノ末山ナリ此寺地本ハ宮窪村ノ地内ニシ文安二年上條ノ城主上杉定実菩提所トシ開基ス（按文安二年開基ハ上杉定実未生以前ナレハ定実ノ祖父兵庫頭清方始テ上條ノ城ニ居シ頃ノ開基ニヤアランカ）開山ハ利天用總和尚ト云寛永年中ニ今ノ地ヘ移ル

客殿 八間ニ九間本尊釈迦木佛座像長ケ七寸

庫裡 四間四尺ニ十間萱葺

禅堂 二間四尺ニ四間萱葺

竜雲寺 境内東西二十間 南北十九間

村ノ中程ニアリ曹洞宗ニテ成沢山ト云フ同国三島郡朝日村朝日寺ノ末寺ナリ享徳元年竜雲玄珠和尚ナル者開基ス年ヲ経テ破壊ニ及ヒケルヲ慶長年間上杉家ノ臣大橋左内ト云者再興シテ今ニ至ル

客殿 八間ニ十一間萱葺本尊釈迦木佛立像長ケ二尺七寸作者詳ナラス

庫裡 十間ニ五間三尺萱葺

房方ヨリノ処疑アリ房方八十三カ今見ヘヌ

泉寮　三間四方萱葺

城跡

村ヨリ卯辰ノ方村端ニアリ当国之事ヲ記シタ
ル書ニ多ク見ヘタル上條ノ城是也越后ノ上杉ノ二
代目民部大輔房方ハ十人ノ事柏崎部ニ詳ナリ五男兵庫頭清
方其子兵庫頭房実其子兵庫頭定実トテ代々当
城ニアリテ府中ノ上杉房方ヲ嫡家ヲ相続シテ民ア大輔朝方其子右馬
助房朝其子相模守房定其子民ア大輔房能ニ至ハ上條ノ上杉ト並称セ
ラレ長尾為景越后ノ国ヲ奪ハント巧ミ永正六
年三月府中ノ上杉民ア大輔房能ヲ弑セシ故ニ

宇佐美駿河守定行ハ上杉定実ヲ屋形トシ為景ヲ
討ントス戦争リヘス為景後ニ定実ヲ拓キ府
中ヘ入レ関東ノ上杉管領ノ板ニテ為景ト定
行和睦ス大永元年ノ事ナリ後十四年ノ戦争前定実ノ弟二人アリ上
條山城守景実ヲ以テ当地ノ主トス七乱入直氏五ノ当人ノ
事詳ナルコト知リアタシ又実子ナキニヨリテ畠山弥五郎
義春ヲ以テ其跡ヲ継シム義春ハ元能登国主畠山
修理大夫義忠ノ末子也五歳ノ生ニヘ兄ニ不祥
ナリトテ幼少ヨリ謙信ヘ人質ニ差越シニ武勇
聡明ナリ謙信不斜愛敬シ娘ヲ妻シ十四才ヨリ

一手ノ大将トメ度々稼キ勝タル塲十八度アリ
景勝代ニ至リ直江山城守ノ勢ニ屈セス遂ニ讒
セラレテ天正十六年川中島領上條領共ニ上リ
流浪ス 後御当家ヘ仕奉リ畠山 入菴ト申子孫高家衆タリ 其後千城主ナ
ノ壚トナル本丸ノ跡長サ四十四間横三十六間
廃井アリ二ノ丸長サ四十間横二十四間三ノ丸
長サ二十八間横六間今ハ多リ鋤レテ畠トナリ
隍ハ水田トナル其内ニ御殿橋大手口ナト云所
ノ土人ノ口碑ニ存セリ

城跡

村ヨリ西ノ方小山ヲ登ル事五丁斗ニアリ頂キ
十四間四方皆平地ナリ別ニ門櫓ト思シキ形象
ノ跡ナシ是ハ義春カ出城ノ跡ナリト云傳フ

農夫　甚兵衛

甚兵衛ハ極貧ニメ母ヘ仕ヘ至孝也寒夜ノ備モ
心ニ任セス自身肌ヲ以テ暖メ暑ニ当テハ蚊厨
モナリ團扇ヲ以テ之ヲ扇キ母魚ヲ好メハ市毎
ニ買得テ与ヘケヘ田畑山林ヘ出ルゴトニ懇ニ
母ニ告ゲ夕ニ必ス帰ル母出ルオリハ已カ用ハ
闕テ随從ス母樂マサル事有レハ自ラ笑ヒ自ラ

舞ナドシテ之ヲ慰ム人其孝ヲ称スレハ人並ニ
仕ヘンコト為ニモ貧困ニテ心ニマカセサル旨答
シハ人イヨイヨ感シケル然ル所凶作ウチキタレ
ハ母ヲ養フ方便ヲ失ヒシハ是非ナク奥州白川
ヘ夫役ニ出テ御飯米トテ五俵二斗ノ米ヲ得テ
老母ヘ別レヲ告ケ悲哀ノ切感動スヘキ様ナレ
ハ米ハ与ヘテ夫役ハ除キヤリケレハマスマス
孝行ヲ励セシニヨリ安永四年褒賞ス

免除地

八幡宮　長泉寺ト　童雲寺

刈羽郡鵜川庄上條郷

貝淵村

柏崎陳屋ヨリ乾ノ方行程一里十二丁ニアリ何
レノ時開発スル村里ト云フ詳ナラス村長サ東
西三十八間南北三十六間三尺戸数十一軒向背
斜カラス四至ハ東北ハ新道村迄ニ丁南ハ里滝
村マテ一丁イワレモ地界入交リ分明ナラス西ハ
山続キ諸村ト入合水ノ落合ヲ以テ境界ヲ分ツ
ト云分明ナラス領主ノ次序城川原村ニ同シ

養水溜五ケ所

村ヨリ西ノ方一丁ヨリ三丁ノ間ニアリ一ハ六十
北ノ入ト云竪三十六間横十間同所ニ又一ツア
リ竪十間横九間字本屋敷ト云ニ二ツ有リ一ハ
竪三十二間横十八間一ハ竪十間横十間字山ノ
入ト云ニ一ツアリ竪十八間横九間

八幡宮 社地四間四方 村支配
村ノ西ノ方ニアリ鎮座ノ年代詳ナラス
社九尺ニ六尺

若宮社 社地二間ニ三間 村支配
村ノ西ノ方ニアリ鎮座ノ年代詳ナラス

社 小祠ナリ
八幡宮 免除地 若宮社

刈羽郡鵜川庄上條郷

新道村

柏崎陣屋ヨリ乾ノ方行程一里ニアリ何レノ時開発セル村里ト云フ詳ナラス相傳フ建仁年中当国秋原ノ城主城小太郎資盛ノ領地ニシテ永仁ノ頃ハ新田ノ一門里見大膳亮義益ノ領地ナリ其後領主ノ次第城川原村ニ同シ村長サ南北十丁東西一丁戸数百七十軒四至ハ東ハ南下村迄十五丁地界入交リ西ハ御料所谷根村マテ二里余大河内村迄廿丁山間水ノ落合ヲ以テ地界ト

ス南ハ黒滝村迄十丁貝淵村迄五丁北ハ上方村
マテ十丁各地界入交リ分明ナラス
高札場一ヶ所 村ノ中程ニアリ
官ヨリ令セラルヽ掟條目ヲ掲リ

鵜川

村ノ南ノ方ヨリ北ニ流ル両涯ノ間十二間斗

折橋

村ノ北鵜川ニ架ス板橋ナリ長サ十六間幅二間
往還筋ノ橋ナレハ材木費用皆領主ヨリ給シ人
夫饗ノ類輯石上條ノ組合ニテ出ス

中村橋

村ノ中程ニテ鵜川ニ架ス板橋也長サ十六間幅
二間村普請

小寺嶋橋

村ノ南鵜川ニ架ス板橋ナリ長サ十五間幅二間
村普請

井堰

村内ニ堰ナシ古町村ノ鵜川堰ノ流末ヲ以テ養
水トス堰ハ村ヨリ未ノ方十二丁

鵜川八幡宮 社地東西六間 南北十六間

社家　箕輪駿河

鵜川ノ浜ニアリ由緒ハ元暦元年相州鶴岡八幡ノ別幣ヲ以テ勧請ス文治五年頼朝卿奥州泰衡退治ノ時北陸道ノ大将比企藤四郎能員宇佐美実政鎌倉ヲ発シ柏原今ノ柏崎ニテ霖雨ニアヒ当八幡ニ日和ヲ祈リ験ヲ得タリト也上杉家ノ領トナリテモ寄附等アリテ崇敬セラル神木樫回リ三丈二尺高サ十八丈希ナル古木也

本社　二間二尺ニ二間一尺

幣殿　二間ニ九尺

拝殿　三間ニ四間

石鳥居　高サ二間幅九尺

所蔵文書

新堂條　八幡田之
事　於拘除造
祭礼不可令怠

憑之状如件

天文八 十二月十六日 定 判

八幡戸内

右文書社人言傳ヘニ長尾左エ門尉定景ノ書謙信ノ祖父ト言付フ 按ニ汁付説ノ誤リナルヘシ 謙信ノ祖父ハ信濃守能景明応七年ニ卒ス天文八年ノ頃ハ謙信ノ兄弾正左エ門晴景ノ時ニナリハ晴景始ハ定景ト云ヘリ将軍義晴公偏一字ヲ下サレ改メラル上ハ恐クハ此人ノ事ナルヘシ

山手丁社 社地東西二十間 南北二十一間 社家 箕輪駿河

村ノ西三丁許ニアリ祭日ハ八月十四日

社 小祠ナリ

石動社 社地十間 十間 社家 箕輪駿河

村ノ中程鵜川ノ東ニアリ祭日ハ八月十四日

社 小祠也

諏訪社 社地五間 四間 社家 箕輪駿河

村ノ中程西ノ方ニアリ祭日ハ八月十四日

社小祠也

十二神社ニ社地七間ニ八間 社家 箕輪駿河

村ノ中程西ノ方ニアリ祭日ハ八月十四日

社小祠也

神明宮ニ社地八間ニ六間 社家 同上

村ノ中程北ノ方ニアリ祭日ハ八月十四日

社小祠也

十二神ニ社地三間ニ五間 社家 同 安藝

村ノ中程鶏川ノ東ニアリ祭日ハ八月十四日

社小祠也

八剣社社地二間四方 社家 同上

村ヨリ西鶏川ノ辺ニアリ祭日ハ八月十四日

社小祠也

熊野社ニ社地二間ニ三間 社家 同上

村ノ北折橋ノ北ノ方ニアリ祭日ハ八月十四日

社小祠也

諏訪社ニ社地八間ニ四間 社家 同上

村端西ノ方ニアリ祭日ハ八月十四日

社ハ小祠也

鳥居 高サ七尺幅六尺

十王堂 境内三間 二間 別当 三諦寺

村ノ南端ニアリ相傳フ
聖武帝ノ御時我國一統十王堂ヲ建テ恐怖メ悪ヲ
為サラシメンカ為ノ命アリトナリ故ニ古キ村落
ニハ必ス十王ヲ安置ス此堂モ恐クハ其時ノ造
立ナルヘシト言ウトフ

観音堂 村支配

村ノ中程ヨリ西ノ方一丁ヲ隔ツ
堂四間ニ三間三尺東向観音木佛立像長ケ一
尺一寸行基ノ作ト云傳フ

三諦寺 境内一丁三十間ニ 一丁二十間

村ヨリ西一丁計ニアリ応永元年真言宗ノ僧快
栄ノ開基ニメ紀州高野山明王院ノ末山ナリ初
ハ七貫寺ト云テ末寺ニ地福院正法寺トテアリ
シカ何レノ頃ニヤ地福寺モ正法寺モ廃絶ニ及
ケレハ其二ケ寺ヲ合セテ地蔵院観音坊三諦寺
ト改号スト云フ
客殿 九間ニ五間本尊薬師木佛座像長ケ一尺
三寸安阿弥ノ作脇士観音地蔵行基ノ作ト云傳
フ

山王社 九間ニ五間

山王社 寺ノ鎮守ナ祠ナリ

瘤清水

鵜川八幡ノ社ノ中ニアリ 古来ヨリ瘤清水ト云
瘤疣ヲ病ム者此水ヲ以テ洗ヘハ立所ニ愈コト
ナリ

免除地

鵜川八幡宮 山王社 若宮社 石動社

十二神社 諏訪社

産物

鮭

年々運上ヲ出シ鵜川ニテ猟ス

定実安

刈羽郡刹川庄上條郷

上方村

柏崎陣屋ヨリ辰巳ノ方十六丁田所ノ中ニアリ
村長サ東西一丁南北二丁戸数五十八軒向背内
ニカヲ又昔上杉家ノ時サ村ト下方村トノ地界
ヲ以テ枇杷島村ノ宇佐美家ト上條ノ上杉定実
トノ領地ノ疆界トス故ニサ村ヨリ上ヲ上方ト
唱ヘ上條ヘ属シ下方村ヨリ下ヲ枇杷島ヘ属ス
按スヘニ上條ノ郷名和名抄ニ見ヘス又外ニ考
ヘ所モナシ足利氏ノ末ニ至リ各郡割據ノ所
領タケヲ郡名トナセハ類聚抄ナトニ寄シニ上
條モ安実ノ所領ノ分ナ上條ノ郷ト名付シニヤ

四至ハ東ハ藤橋村ヘ三丁地界不分明西ハ剱野
村ヘ四丁余中間吉村ヘ川ヒ鵜川流ル南ハ新道
村ヘ三丁地界入交リ北ハ下方村ヘ一丁地界入
交リ領主ノ次第ハ時上杉兵庫頭定実続テ
白山弥五郎義春ノ領トナル（定実義春ノ事城川原村ニ詳ニス）其
後ノ領主堀家以下柏崎ニ同シ村中柏崎ヨリ頸
城郡松ノ山ヘ里宮越ヘ通筋也

井堰

一村ニ別ニ灌漑ノ設ナリ同郡古町村ノ堰ノ流
末ヲ受テ堰村ノ南三十丁ニアリ

六社権現（社地六間四間）　村支配
村ノ西一丁山ノホトリニアリ鎮座ノ年代詳ナ
ラス祭日ト三月十三日
社　六尺四方
鳥居　高サ八尺幅七尺

稲荷社（社地五間二間）　村支配
村内ニアリ鎮座ノ年代詳ナラス祭日二月初午
社　三尺四方

地蔵堂（境内五間二間）　村支配
村ノ南ワキニアリ勧請ノ年代詳ナラス

堂 二間一尺ニ三間
免除地
六社社 稲荷社 地蔵堂

刈羽郡鵜川庄上條郷
下方村元櫻井新田
柏崎陣屋ヨリ午ノ方二十二丁平地ニアリ何レノ時開發セル村里ト云フ詳ナラス下方ト名付リ所以ハ上方村ヨリ上ハ上杉定実ニ属シ下方村ヨリ下ハ宇佐美領ニ隷スルヨリノ名ノ起ル所ナリ村長サ東西一丁南北三丁戸数六十二軒向背負シカラス四至ハ東ハ藤橋村ヘ十五丁地界ヘ四丁余西ハ剣野村ヘ一丁地界入交リ南ハ上方村ヘ一丁北ハ山続キ地界分明ナラス領主ノ

年代次序柏崎ニ同シ村中頸城郡松ノ山里吉越ノ往還筋ナリ

井堰

村内ニ堰ナシ古町村ノ鵜川ノ堰ノ餘流ヲ用テ養水トス堰ハ村ノ南一里半ニアリ

十王堂 境内東西十一間 南北五間三尺 村支配

村内ニアリ

堂九尺ニ八尺

現身寺 境内東西四十間 南北七十間

村ノ西端ニアリ浄土宗ニテ同郡大窪村極楽寺ノ末庵ナリ本尊ノ像泉山ト云処ヨリ出現セシトテ山号ヲ泉山ト云往古ハ寺モ泉山ニアリシカ何レノ比ヨリ今ノ地ヘ移セシヤ詳ナラス小庵故土人ハ寺号ヲ唱ヘスシテ唯観音堂トノミ称ス庵四間四方本尊十一面観音木仏立像長ケ三尺五寸作者詳ナラス

免除地

現身寺

櫻井新田

当村ハ無民家ニテ田地ハ下方村地内ヘ入コミ

タル処ナリ開発ハ寛文ノ比柏崎ノ櫻井長八ト
云者願ヒテ開墾ス天和三年御料所トナリ津軽
越中守当郡一統検地ノ時ヨリ一村トナル漁民
家二ヘ下方村ヘ隷ス

刈羽郡鵜川庄上條郷

横山村

柏崎陣屋ノ北二十丁ニアリ小山ヲ挟ミ田中ニ
アル村ナリ村長サ東西三丁南北五丁許戸数七
十九軒四至ハ東ハ岩上村ヘ十五丁地界迄十丁
許西ハ下方村ヘ二丁地界ハ鵜川ヲ限トス南ハ
藤橋村ヘ十二丁北ハ琵琶島村ヘ村続キ南北地
界入交リ詳ナラス領主次序柏崎ニ同シ村中柏
崎ヨリ頸城郡松ノ山里岩越ノ往還ミチ也

堰

古町村ノ堤鵜川ノ余流ヲ以テ田所五百九十八
石ノ養水トス
十二神社　村支配
村中ニアリ勧請ノ年代詳ナラス祭日ハ三月十
二日
社　石ノ小祠ナリ
此餘八幡諏訪大宮石動道祖神等ノ社地アリ
村内祠宇存セス上ハ別ニ録セス
観音堂二ヶ所　村支配
一宇ハ村ノ中杉山ト云フ処ニアリ　此地ハ本同
郡大窪村ノ西光寺ノ在ル地ナリ
堂　二間ニ三間本尊ハ観音木仏立像長ケ二尺
三寸
一宇ハ村ノ南字西谷ト云処ニアリ同郡柏崎香
積寺ノ末庵ナリ縁日ハ正月十七日七月十七日
十二月十日
堂　四間ニ五間三尺本尊観音勢至二躯共銅仏
立像長ケ一尺五寸五分
免除地
八幡宮　諏訪社　観音堂二ヶ所

刈羽郡鵜川庄上條郷

藤橋村

柏崎陣屋ヨリ辰巳ノ方一里ニアリ前ハ田所ニ向ヒ後ハ山ニ據リ村長サ東西五丁南北二丁戸数五十八軒四至東ハ御料所軽井川村ヘ十二丁地界ヘ六丁西ハ上方村ヘ十丁地界ヘ四丁南ハ堀村ヘ八丁地界入交リ北ハ横山村ヘ十二丁地界入交リ領主次郎城川原村ニ同シ

堰

古町村鵜川堰ト餘流テ以テ高三百三十石余ハ

地ヘ灌リ堰村ヨリ南二十八丁ニアリ又軽井川
村ノ流ヲ挽キ高石石ノ地ヲ養フ
　諏訪社（社地東西十三間 南北二十間） 社家（枇杷島村）布施但馬
村ノ中程山ニアリ鎮座年代詳ナラス祭日三月
十七日
社　一間三尺四方
　六社権現（社地十一歩） 社家（同村）同上
村ヨリ二丁許北ノ方山ノ出サキ田ノ中ニアリ
鎮座年代詳ナラス祭日ハ三月十七日
社　石ノ内ニ小祠也

　十二神（社地五畝歩） 社家（同村）同上
村ノ東北三丁山ノ出サキ田ノ中ニアリ鎮座年
代詳ナラス祭日ハ三月十七日
社　石ノ小祠ナリ
　観音堂（境内東西十八間 南北十四間） 村支配
村ノ中ニアリ由緒ハ詳ナラス当國三十三番ノ
一ニ〆第七番ノ札所ナリ
堂ニ三間三尺ニ二間三尺正観音木仏座像行基
ノ作トモ伝フ
　十王堂（境内七間四方） 村支配

村ノ南ノ方ニアリ勧請年代詳ナラス
堂一間三尺ニ一間二尺閻广長ケ一尺二寸奪
衣婆長ケ一尺共春日ノ作ト云其他九王長ケ長
短一様ナラス作者モ詳ナラス

観薬寺 境内東西十間 南北二十間

村ノ中ニアリ真言宗ニテ山ヲ醫王山院ヲ摩尼
珠院ト云フ紀州高野明王院ノ末山ナリ由緒ハ
往古ハ詳ナラス法印寛菴ト云フ僧文安元年ニ
再興ス元禄年中ニ秀継又造立ス

應諾菴

客殿 八間ニ六間 三尺本尊薬師木佛座像長ケ
六尺弘法ノ作ト云傳フ
庫裡 四間三尺ニ七間三尺
阿弥陀堂 九尺四方昔当所ノ地内ニテ田中ノ
薪土ヲ堀ヘ鋤ニ冐リ出ツ其処ヲ阿弥陀瀬ト名
付ケ小菴ヲ結ヒ納タリシカ寺中ヘ移シ一堂ヲ
作ル小菴ハ清浄菴ト名付タリト也

産物

薪土 田所ノ中土ヲ鑿チ取テ積乾シ是ヲ竈ニ
焚クニ火気蓬勃トシ薪木ヲ燃ニ異ナラ
ス日本紀天智天皇七年ニ越国献燃土与燃水ト
アルハ此土ト蒲原ノ郭町村ノ油ナルヘシ

免除地

諏訪社　六社　十二神社　観音堂
十王堂　観薬寺

津字削除

刈羽郡鵜川庄上條郷
堀村并山谷新田
柏崎陣屋ノ南ノ方一里十丁ニアリ田所ノ中ニ
アリ何レノ時開発スル村ト云フコトヲ詳ナラ
ズ村長サ東西五丁南北四丁戸数七十五軒四至
ハ東ハ御料所津軽井川村ヘ二十丁地界ヘ十丁
斗リ西ハ新道村ヘ八丁地附四丁計南ハ南下村
ヘ七丁地附入交リ北ハ藤橋村ヘ八丁地界入交
リ領主次序城川原村ニ同シ
堰

村内ニ堰ナシ古町村鵜川ノ堰ノ餘流ヲ挽キ養
水トス村南ヨリ堰本マテ十八丁斗

十二神ニ社地二間三間 農夫仁右エ門持

村ノ西ニアリ勧請年代詳ナラス祭日三月十一
日

社二尺四方

十王堂境内二間四方 向上

村ノ中ニアリ勧請ノ年代詳ナラス

堂九尺ニ五尺

産物

胡麻柿 此村家毎ニ柿ノ木ヲ栽置キ秋熟ノ時近邑ノ市中ヘ賣出スニ堀ノ胡麻柿ト唱ヘ甘美ノ称アリ

山谷新田

当村ハ農民家ニテ堀村地内土地入コミ御料所
軽井川村ノ地界ナリ隣村南下村ノ農人次郎兵
エト云者万治年中願ヒテ開發ス元和年中津軽
越中守当郡検地ノ時一村トナヘ堀村農夫コレ
ヲ耕耘ス

刈羽郡鵜川庄上條郷

南下村

柏崎陣屋ヨリ行程一里二十丁ニアリ何レノ時開発セル村里ト云事詳ナラス村長サ南北八丁東西四十三丁戸数六十二軒向背斉カラス四至ハ東ハ安田村迄二十丁地界山ニテ丁歩分明ナラス西ハ新道村迄五丁地界迄三丁南ハ城川原村ヘ五丁地界ヘ四丁北ハ堀村迄七丁地界入交リ領主次序城川原村ニ同シ

境

村内ニ堰十ニ古町村ノ鵜川堰ノ流末ヲ以テ養
水トス堰ハ村ノ午未ノ方四丁三十間ニアリ
白山社 社地東西二十二間南北二十間 村支配
村ヨリ巽ノ方一丁ニアリ祭日ハ三月十九日
社九尺ニ八尺西面
鳥居高サ七尺幅六尺
権現社 社地東西十一間南北十六間 村支配
村ヨリ巽ノ方一丁ニアリ祭日ハ三月十九日
社六尺ニ五尺西面
鳥居高サ七尺幅六尺

諏訪社 社地東西十六間南北廿四間 村支配
村ヨリ午未ノ方一丁ニアリ祭日ハ三月十九日
社九尺ニ八尺西面
鳥居高サ七尺幅六尺
十二神 社地東西六間南北十二間 同上
村ヨリ申酉ノ方十八丁ニアリ今ハ社廃スト云
氏三月十九日ヲ以テ祭事ヲ修ス
十王堂 境内十間四方 同上
村内ニテ巽ノ位ニアリ
堂 二間ニ一間四尺

満願寺 境内東西十五間南北二十間

村ヨリ未ノ方十八丁許ニアリ時宗ニテ山ヲ高内山院ヲ双林院ト云フ相州藤沢清浄光寺ノ末寺ナリ永仁六年遊行ノ二世真教此地ヘ遊錫ノ時珠全ト云僧真教ニ乞テ此寺ヲ開基スト云

本堂 五間四方本尊聖徳太子木仏立像長ケ三尺二寸太子ノ自作ト云傳フ

庫裡 五間ニ三間三尺萱葺

三楽院 境内三間三尺ニ二間五尺

村内ニアリ開基ノ年代分明ナラス当院五世ニ当ルト言ナル岳仙ト云僧元禄十一年大峰ヘ登山メ京師ヘ行テ醍醐三宝院ノ末院タルヘキ事ヲ約ス

護摩堂 九尺ニ八尺本尊不動木仏立像長ケ一尺五寸作者詳ナラス

庫裡 二間ニ九尺

満願寺 免除地

刈羽郡鵜川庄上條郷

芋川村

柏崎陣屋ヨリ寅卯ノ方二里六丁ニアリ村長サ東西六丁十一間南北一丁四十間戸数五十五軒向背同シカラス四至ハ東ハ小田山新田村ヘ八丁南地界ハ溪水曲折定マラス西ハ古町村ヘ十丁南ハ久米村ヘ十三丁北ハ城川原村ヘ十丁地界何レモ入交リ領主次第城川原村ニ同シ

久米川

此川ノ水源ハ同郡水上村ヨリ流レ当村ヲ過ル

鵜川ヘ入ル運上ヲ出シ年魚ヲ捕フ

金山平

村ノ東ニアリ山ノ中腹大雨ノ後チ岸崩レ金色ノ砕石出ヘ故ニ名リ

カケノ下

村ノ西ノ方ニテ久米川ヲセリ長サ十間幅九尺

袋田

村ノ中程ニアリ久米川ヲセリ長サ八間幅三間

村ノ中程ニテ久米川ヲセリ長サ八間幅九尺

シヤタレ淵

村ノ東ニ当リ二丁計ニアリ久米川ヲセリ長サ十二間幅二間

拂ヒ堰

村ノ東ニ当リ二丁計ニアリ久米川ヲセリ長サ十間幅二間

袋田橋

村ノ中程ニアリ板ヲ以テ作ル長七間幅五尺

向ニ橋

村ノ中程ニアリ板ヲ以テ作ル長七間幅五間

土道橋
村ノ中程ニアリ板ヲ以テ作ル長サ六間三尺幅
五尺

高石橋
村ノ東一丁ニアリ板ヲ以テ作ル長サ六間幅三
尺

神明宮 社地東西百間南北百二十間 村支配
村ノ鎮守ナリ村居ノ中程ニアリ祭日八九月九
日

社 二間四方巽向
鳥居 高サ九尺幅七尺

稲荷 社地二間四方 村支配
村ノ中程ニアリ祭日九月九日
社小祠ナリ

観音堂 境内東西五間三尺南北九間 同上
村ノ中程ニアリ
堂 三間三尺ニ三間巽向本尊如意輪観音銅佛
座像長サ一尺二寸
免除地

神明宮

刈羽郡鵜川庄上條郷

佐水村

柏崎陣屋ヨリ巳午ノ方二里十丁ニアリ西ハ田所ヲ列テ東ハ山ニヨリ村長サ東西三十五間南北六丁八間戸数五十七軒家並向背同シカラス四至ハ東ハ久木村ヘ十五丁回リ谷ト云谷水ノ落合ヲ以テ地界トス故ニ丁歩一定セス西ハ山口村ヘ六丁地界入交リ南ハ野田村ヘ十丁地境入交リ北ハ古町村ヘ十一丁地界一丁ヨリ十丁マテ領主次第城川原村ニ同シ

鵜川

村ノ西一丁ヲ流ル川幅十二間ヨリ十六間迄

スミカ沢

當村ノ前ニ当ル山ノ内ナリ昔陰邪ノ篭リテ近村ノ害ヲ為シ民人甚タ之ヲ患トシヽニ甲州武田ノ浪人関矢何某ト云者一夜當村ニ宿シケルカ土人ノ為ニ害ヲ除クヘシトテ皆退治シケルトナリ

青木ヶ原

村ノ地内字十日市場ノ西ニアリ雷斧石弩ノ類ヲ産ス

向一橋

村ノ西ノ方一丁三十間宮窪村地界鵜川ニ架ス板橋ナリ長十一間幅五尺

ワラシ橋

村ノ南五丁野田村ノ地内ニテ鵜川ヲ渡セリ長サ三十間幅三間当村ノ養水トス

白山社　社地東西十間南北五間　村支配

村居ノ中程ニアリ祭日ハ九月中ニ日ヲトシテ用ユ

社ハ一間五尺ニ一間三尺西面

諏訪社 社地東西十間南北五間 村支配

村居ノ中程ニアリ祭日ハ九月十二日ヲトシテ用ユ

社ハ七尺ニ六尺西面

阿彌陀堂 境内東西六間南北十間 同上

村ノ南地續キニアリ勧請ノ年代詳ナラス

堂ハ四間三尺ニ三間三尺西面本尊阿彌陀木佛立像長サ一尺

免除地

白山社　諏訪社上　阿彌陀堂

刈羽郡鵜川庄上條郷

小田山新田村

柏崎陣屋ヨリ巽ノ方二里六丁ニアリ村長サ東西一丁余南北一町二十間戸数十四軒尽リ南向ニ作ル四至ハ東ハ加納村ヘ九丁地界渓水堀切ニテ遠近ヒトシカラス西ハ芋川村ヘ八丁地界山ニテ一定セス南ハ久米村ヘ十一丁地界沢双方入交リ北ハ城川原村ヘ十一丁地界ヘ十丁慶長十三年大久保石見守山野ヲ検地シ田地ヲ開發セテ同リ十四五年ノ間ヨリ村里トナリシ也

リヒ以来ノ鎮主山城川原村ニ同ヒ

井堰

山間ノ渓水ヲ以テ養水トス

諏訪社（社地東西五間南北六間）村支配

村ノ鎮守ナリ酉戌ノ方一町ヲ隔テ小山ノ上ニアリ

社ハ小祠ナリ南面

刈羽郡鵜川庄上條郷

細腰（ほりこし）村（村花）端田代新田

柏崎陣屋ノ巽ノ方行程二里十八丁ニアリ永正年中上杉ノ幕下毛利丹後守（桜ヽ丹後守ト名乗ハ大ヘニ毛利家也）是ハ永正十一年ニ死リハ高廣ノ家臣細越監物（十八ヘニ毛利系北條村ニ委シ）其子石口大膳大夫別保郷久米谷野田田屋木沢山ノ内外両谷ヲ賜ハリ在城ス天膳大夫天正元年春日山ヘ川移リ明キ城トナル城主ノ老母大膳大夫カ弟太夫エ門ト共ニ当村ニ残リ山崎ト云処ニ住ス同六年掠地アル時監物ノ田緒ニヨリ

細越村ト名付家數三軒ニテ深田大ヤケヲ切越
ニ開發ス太左エ門ノ子孫今モ庄屋役ヲ勤ム領
主堀家以後城川原村ト同シ村長サ東西七十間
餘南北六百三十間戸數四十二軒四至ハ東ハ水
上村ヘ六丁地界ハ入交リ西ハ野田村ヘ七丁溪
水ノ落合ヲ地界トス南ハ里姫山嶺ニ地界迄十
八丁許北ハ佐水村ヘ十二丁許山路ノ地形ハキ
ニテ疆界ハ分明ナラス

山田堰

田間ノ小流ヲセリ長サ六尺高サ六尺

小橋堰

田間ノ小流ヲ堰キ養水トス長サ高サ各六尺

諏訪社 社地五十間ニ三十間 農夫惣左衛門持

村鎮守乾ノ方ニアリ祭日ハ七月廿七日

社 二間ニ一間三尺

虚空藏堂 境内東西三十間南北廿間 村支配

村ツヾキ申ノ方ニアリ縁日ハ十一月十二日

堂 三間ニ三間東面本尊虚空藏木佛立像長ケ
二尺

城跡

村ノ西ニアリ山上ノ平地五十間四方本丸二ノ丸三ノ丸ト云傳フル処ニ縦横六尺斗深サ十二三間ヨリ二十間マテノ洞六十四五ケ所アリ穴ノ辺リ赤土砂ニテ草木モ生セス甚ダ奇異ノ洞穴ナリ一山ナ土人傳テ古城ノ岸ト云

光ニ陰地

諏訪社　處六三藏堂

端村

田代新田

細越村ノ南六丁山沢ノ間ニアリ細越ヨリ田代某ト云者見立テ開発セシ地ト云年代ハ詳ナラス前々ヨリ無民家ニテ細越村ヨリ耕ス

堤二ケ所

堤二ケ所共ニ長サ三十五間余幅二十七間余皆字モナリ唯溜トハカリ唱フ

刈羽郡鵜川庄上條郷

久米村 枝村并端三ツ子澤

柏崎陣屋ヨリ巳午ノ方二里十八丁ニアリ村長サ東西五丁南北四丁戸数七十八軒家並向背同シカラス四至ハ東ハ千板村ヘ十八丁地界山ニテ水落節ヲ以テ境トス丁歩一定セス西ハ細越村ヘ六丁地界ハ二丁或ハ三丁南ハ水上村ヘ三丁地界入交リ北ハ平川村ヘ十三丁地界入交リ久米村ノ名ノ起リ下神社ノ條ニ詳ニス万治ノ比迄ハ久米谷湯府村ト唱ヘ湯谷ト云事ハ当村

八幡ノ北山ノ麓ニ昔温水涌出シカ中古水ニ変
スレトモ今ニ硫黄ノ気ヲ帯フ中古ハ里見大膳亮
義益ノ領地負治ノ比ヨリ上杉左近将監憲栄領
トナリ同郡北條村ノ毛利丹後守ノ臣石口大膳
大夫ノ知行タリ上杉景勝會津ヘ轉封ノ後
領主ノ次第城川原村ニ同シ

シブ湯

村ノ地内ニ沸キ出ル泉ヲ云フヌルクメ其侭
浴シ難シ汲取テ風呂ニワカシテ浴スレハヨリ
腫物ニ効アリ

堤三ヶ所

ユフ山ノ下ハ村ノ寅卯ノ方一丁ニアリ長廿二
十間横十八間玉山沢ハ村ノ巽ノ方一丁ニアリ
長サ十三間横十間廻リ谷ハ村ノ西ノ方三丁ニ
アリ長サ二十二間横十三間

物部神社 社地一反六畝二十歩 社家 有坂大和

村ノ中ホトニアリ宇摩志万治命ト八幡宮トヲ
合セ祭ル里人ハ專ラ八幡ト計リ唱フ宇广志万
治命ハ神代ヨリ此処ニ祭ル舊事本紀ニ載ル処
ノ久米物部是ナリ此神アルヲ以テ村ノ名トス

神名帳ノ三嶋郡物部神社ト有ハ即チ是也（郡名今ハ刈羽郡トナル）神主由緒ハ物部連ノ遠祖宇广志万治命ノ後胤ニシテ当社ノ神職ヲ継来ハ元禄年中ヨリ吉田派トナリ藤原ヲ氏トス

社 二間三尺ニ二間

鳥居 高サ八尺

石動社（社地東西二十間南北七間） 社家 有坂大和

村居ノ中程ニアリ祭日ハ三月ト八月ノ十五日ヲ用フ

社 小祠ナリ南面

諏訪社（社地東西十五間南北二十間） 社家 同上

村居ノツヽキ巳午ノ方ニアリ祭日ハ三月ト八月ノ十五日ヲ用フ

社 小祠ナリ南面

山王社（社地東西十五間南北二十間） 社家 同上

村居ノツヽキ中酉ノ方ニアリ祭日ハ三月ト八月ノ十五日ヲ用フ

社 小祠ナリ南面

普傳院 境内東西五十八間南北二十四間

村居中ニアリ曹洞宗ニテ山ヲ圓通山ト云フ同

郡大窪村洞雲院ノ末山ナリ開基ハ永正十一年
僧建寿ト云者ノ造立也
客殿 六間三尺ニ八間三尺萱葺本尊釈迦如来
長ケ一尺五寸木仏座像
庫裡 四間三尺ニ七間萱葺

泉蔵院 境内東西十間 南北十二間
村ノ中ニアリ修験宗当山派醍醐三宝院ノ末院
ナリ開基ノ年代詳ナラス
護摩堂 九尺ニ二間本尊不動長ケ一尺二寸
木仏立像

庫裡 二間三尺ニ三間三尺 五位奥左衛門
与左エ門先祖元ハ首人タリ仁安ノ比源義仲朝
臣ヨリ今井ノ四郎ヲ以テ岐岨ヘ招カレケハ其
時五位雅楽助勝重ト云シカ即チ岐岨ヘ赴キメ
義仲朝臣当国頭城郡妙高山ヘ登山有シ時勝重
先立致シタリシヨリ其縁ニテ再後妙高山ハ先
達ヲナス義仲朝臣ヨリ白旗ニ勝字ヲ手書ノ玉
ハリシ故ニ今ニ登山ノ時ハ白旗ニ二ノ字ヲ引勝
ノ字ヲ付テ持ツト云フ今ノ与左エ門マテ二十

余代ヲ経タリ妙高山ノ本堂中堂普請ニハ必ス
此寺ノ左エ門カ家ニテ杣木ヲ斬リ口ヘテ後山ヘ
上ストナリ旧記古物多リ持リタリシヲ焼亡ミテ
僅ニ太刀ト縁起ノミ存ス

妙高山縁起勝童先遠由来

抑南閻浮提浮州大日本国北陸道越之後州奥在
霊峯号妙高山此山者天地開闢昔従金輪際湧出
日本第二之名山也其高不及数里突兀峯頂拂雲
登碧空岩角嶮峻難措置飛禽翅況於走獣哉人輪
不到之処也諸山囲遶麓頂上者西方極楽世界生

人輪ハ倫カ 今元ノマヽ

身之阿弥陀如来夜叉山権化応身済度顛倒遠謟
按謬字 衆生故理罰現当无疑諸願満足矣試参或時
者乗紫雲直現仏形亦或時者雖愚昧人中都可救
国下之塵者誓願也応恐可尊以此観一心三昧春
日者信心照无碍華一念発起秋月生念朗快楽臺
且者滄海風止則識浪情波本帰法性霊水中天爪
治則浮雲磨空鏡清皆是无他念諸人願処也絶疑
之者也殊更乃示生死善悪両位一百三十六地獄
歴然山中者矣前社後社昼夜回山上山下信加守
護弥山中秘密之大事八流之処垂乃数多態不記

塵ヒハ磨カ 十三字今元ノマヽ

廿一書面者也傳聞説昔日駿河国冨士山越后国
妙高山一夜之内湧出然妙高山者丑寅時冨士
山者卯辰時出現山神為論高低両從峯頂水流
未終水尺落其時冨士権現棟桶下置手箱故水
妙高山流出以此冨士山者日本第一妙高山者
我朝第二之高山知処也粤
神武七十九代六條院御代仁安三年戊子之年信
濃国深木曽義仲在勇士其威令下五位野雅楽
助勝重并家無双為大功者在時勝重乃侍馳向
我国鄰国已越后国妙高山将登然処山之禁而

山神変㒵長高大而頭上戴両角自口吹出火焔
以鐵棒向勝重言此山者佛在処也故禁断殺生
人輪不到処也従此可皈謂矣勝重答言我是木曽
身内五位野雅楽助勝重云者也勇力無双終
指向処而不成怖言已欲蹈破透山神以鐵棒向
勝重勝重傳家列抜以太刀為欲決勝負然山神
峯頂退去勝重弥励勇力追懸逐妙高山之至頂
上然処雖有哉弥陀如来急来西方雲放大光明
自現佛身給故大地震動天華雨類也故微爪已
未満山香勝重急驚側臥立處頭附地上合掌奉

嘉慶元

三礼誠無我无心未持捨不礜忘計也自其勝童
立畝此由傳義仲〻〻雖有成随気思言汝為先
達可我同道勝童答曰彼山者天事之山也山神
横道守護山中無透人輪義仲聞給我已以大勢
可登其頂者仁安三年六月一日幡一流給勝童
勝童成先達推登彼山然処右山神出埜急黒雲
雷岩角崩落大風倒古木天地動揺振立両角以
鐵棒防之勝童云我是前来向汝五位野勝童名
衆逸追拂山神関門打破而義仲供始高山登頂
上拝阿弥陀如来尊像者也故五位野勝童始高山

為先達其後勝童起随身茂気念日夜不怠試山
中秋客大事祖向真言不思議容轉学顕密秋法
呵呼二字尽心於入定座禅之床精探金胎両部
之奥藏五智一躰不二之法観一心三昧出情澄
急勤之圓座法者五躰五輪取宿之義也心得宜
在此矣其後勝童告諸人言此山登山之輩居新
屋付新衣以清浄水一日七度浴垢穢之身困別
火精進決成而无他急一心山参者現当二世願
望無疑者也故五位野流於以未始高山可大先
達仍而縁起如件

・旹永禄五年二月吉辰
石山宝蔵院阿闍梨金蓮坊敬白

一太刀 身長三尺銘江吟ノ字アリ雲次ノ太刀ト唱フ 一柄

免除地

石動社 物部社 普傳院

端村

三ツ子沢

本村ヨリ丑寅ノ方二丁ニアリ村長サ六十間戸
数十五軒

荒神社 社地東西廿五間南北二十間 社家 有坂大和

村ツヽキ丑寅ノ方ニアリ祭日ハ二月八月両度
ノ十五日ヲ用フ

社 二間三尺ニ二間 巳午向

刈羽郡鵜川庄上條郷

山口村

柏崎陣屋ヨリ巽ノ方行程二里ニアリ何レノ時開発セル村里ト云フ詳ナラス村長サ南北一丁東西壹丁戸数四十六軒家並向背斜レカラス東ハ佐水村ヘ四丁鵜川ヲ隔テ飛地アリ地界入交リ西ハ田屋村ヘ二十丁山境ニメ渓水ヲ以テ疆界トス丁歩一定セス南ハ野田村ヘ三十丁北ハ宮窪村ヘ十五丁地界各入交リ分明ナラス地内頸城郡松ノ山ヘノ海道アリ領主城川原村ニ円

之
高札場一ヶ所　村ノ中程ニアリ
官ヨリ令セラルヽ掟條目ヲ掲リ

鵜川

村ノ東ヲ流ル　川幅十一間ハカリ年魚ヲ猟シ得
ル也

鵜川堰

村ヨリ南ノ方三丁野田村地内ニテセリ合当村宮
窪村里滝村三村ノ養水トス長サ廿八間

堤二ヶ所

村ヨリ東ノ方佐水村ノ境ニアル者鵜川洪水ノ
為ニ設リ堤長サ五百五十間高サ九尺村ヨリ午
未ノ方田屋村ヨリ挽リ養水江筋ノ為ニ設ル堤
ナリ長サ一丁高サ一丈五尺ヨリ四尺マテ

十二神社 社地一反二十歩　村支配

村ヨリ南ノ方三十間ニアリ東十二社ト云フ
社　小祠ナリ

十二神社 社地一畝十八歩　同上

村ヨリ艮ノ方一丁ニアリ西十二神ト云フ
社　小祠ナリ

観音堂 境内十二間ニ二間　村支配
村ノ中ニアリ勧請ノ年代詳ナラス年々夏ノ間
ハ東北ノ方ヨリ升リ竜燈ナリトテ燈ノ如キ火ノ来
ルハ村中ノ者常ニ是ヲ見テ怪トセス
堂四間ニ三間五尺本尊ニ観音木佛座像長ケ
一尺七寸行基ノ作相傳上杉謙信ノ守佛ナリト
云フ
免除地
十二神二社　観音堂

刈羽郡鵜川庄上條郷
野田村枝郷 宮川新田
柏崎陣屋ヨリ巳午ノ方行程二里十八丁ニアリ
何レノ時開発セシ村ト云フ詳ナラス村長サ
東西六丁斗南北三十五丁餘戸数百五十九軒家
並向背斉シカラス鵜川ノ流村中ヲ流ル、故ニ
村居モ昔ニ代リ又四至ハ東ハ細越村ヘ七丁溪
水ヲ以テ地界トス丁歩詳ナラス西ハ田屋村ヘ
四丁ヨリ十丁マテ地界ハ田所続ニテ入交リ南
ハ御料所女谷村ヘ一里余地界入交分明ナラス

北ハ山口村ヘ十五丁佐水村ヘ十丁余各地続キ
ニシテ疆界入交リ領主城州京村ニ同シ
高札場一ケ所　村ノ中程ニアリ
官ヨリ令セラルヽ掟條目ヲ掲ク
鶏川
村ノ南ノ方ヨリ村ノ中央ヲ流レ北ニ走ル両岸
ノ間三十間ヨリ十二間マテ
イラ島橋
村ノ中程鶏川ニ架ス板橋ナリ長サ十間
前橋
村ノ中程鶏川ニ架ス板橋ナリ長サ十一間
出川橋
村ヨリ北方三丁鶏川ニ架ス板橋ナリ長サ九間
ヘツリ堰
村ノ中程ニアリ長サ二十五間幅一間鳩川ヨリセ
リ江筋長サ七丁五十間余
カケガ崖堰
村ノ中程ニアリ長サ二十四間幅一間江筋八丁
十間余鳩川ヨリセリ
上ホこじ堰二ケ所

村ノ東上ボンジ一ノ（谷ト云フ）字ハ熊トテ三丁計ニテセ
リ長サ十八間幅一間江筋一丁十七間余又一ハ
長サ二十間幅一間江筋五丁五十間余鵜川ヨセリ

栗ノ木堰

村続キニアリ長サ十六間幅一間江筋八丁十間
鵜川ヨセリ

黒姫社 社地東西二十間南北三十間 社家 小林内記

村ノ内ニアリ此社ハ同郡黒姫山上ノ黒姫大明
神ノ別宮ニシテ今ノ神主ノ先祖小林山城守義勝
ト云シ者延久四年コヽニ勧請スト云フ黒姫山
ノ地ハ今ハ此村ニ属セス御料所脇ノ町ノ支配
ノ地ナレドモ地勢ヲ以テ考フレハ此村ニヨリ
黒姫山ノ麓ニ在テ地脈モ接続シ且ツ山上ノ社
モ当村ノ社人ヨリ神職ヲ勤レハ別宮ヲ此村ニ
営ナミシナルヘシ黒姫大明神ノ事ハ土人ノ言
傳ヘニ國家女命ヲ祠ルト云フ昔シ此アタリ海
ハラナリシ時ニ如意輪観音ノ像竜宮ヨリ此山
傍ヘ下カリシトテ山ノ西ソワニ岩洞ニ舟ノヘ
サキノ当リシ痕有セリ此アタリハ貝殻ナト夥
シク結石ス山上ノ祠ノ棟札ニモ延久四年山城

守美勝造立ノ旨見ヘタリトナリ延久四年ノ比
ニ勅后ニ居タル人ノ山城ノ守ナトヽ名乗ヘヿ
不審ナキニアラサレ氏星姫山ノ事ハ飯山中ニ
秀テタヘ一名山トモ云ヿケレハ由緒モ有ヿナ
ニ多クハ埋没セシナルヘシ此社ノ境内ノ山ノ
出先ナニ字ヲ鳥ケ峯ト呼ヒテ昔ナトリ居ノア
リシトコロモアリ昔ハリヤシカテオヘ宮居ナ
テアリシナルヿシ此神秀ヲ媛ヒ云フトテ禁ノ
村々秀ヲ作テ以押テ作ル時ハ祟リ有トテ里俗
深ク恐ルハトテ故ニ此辺ノ松崎辺ニテ秀ヲ得ル

ハ甚タ珍重シテ賞翫スルヿナリ祭日ハ年々六
月朔日

社　三間ニ二間萱葺

鳥居　一基アリ

世那姫社　社地東西十九間南北十八間　農夫　総助持

村ヨリ南ノ方一丁斗ニアリ其祀ル所ノ神ト鎮
座ノ所以ヲ尋ルニ皆年代遼遠ノヿニテ傳
ヘナリモノモナシトナリ祭日ハ十一月初ノ子
ノ日

社　二間ニ九尺

鳥居　高サ九尺幅五尺

三島社　社地東西十二間南北二十九間　農夫　喜兵衛持

村居ノ中程ニアリ鎮座ノ年代詳ナラス祭日ハ八月十五日ナリ世那姪以下ノ七社モ持主ハ異ナレトモ神事ハイツレモ小林内記之ヲ執行スヘナリ

社二間ニ九尺

三嶌八幡宮　社地東西十間南北十一間　農夫　清三郎持

村ノ中程ニアリ祭日ハ九月十九日

社二間ニ九尺

鳥居　高サ八尺幅六尺

十二社　社地九間二十間　農夫　三左エ門持

村ヨリ北ノ方三丁ニアリ祭日ハ九月廿九日

社小祠ナリ

山王社　社地東西十八間南北二十間　農夫　勘助持

村居ノ中ニアリ祭日ハ九月十九日

社二間ニ九尺

鳥居　高サ七尺幅六尺

神明宮　社地東西十五間南北十二間　別当　称名寺

村ヨリ南ノ方称名寺境内ノ続ニアリ祭日ハ九

月十六日
社 三間ニ二間
鳥居 高サ八尺幅七尺
諏訪社 社地東西十間 南北二十四間 農夫 識右エ門持
村居ノ中ニアリ祭日ハ七月廿七日
社 二間ニ九尺
鳥居 高サ七尺幅六尺
十王堂 境内東西六間 南北十七間 村支配
村居ノ中ニアリ
堂 三間ニ二間

稱名寺 境内四丁三畝廿歩
村ヨリ南ノ方十四丁余ニアリ浄土宗ニテ山ヲ
熊谷山院ヲ摂取院ト云フ京師智恩院ノ末寺ナ
リ文正元年ニ称誉満海和尚ナル者開基スト云
当地ノ字熊谷ト云ハ昔熊谷入道蓮生ヨリ傳ハ
ル所ノ宗祖圓光大師真筆弥陀ノ名号アルニ因
テ字ニ唱習ハシ亦山号トモナスト云フ往古ヨ
リノ舊記何レノ時カ紛失シテ今ハ言傳ノミ也
相傳ル所ノ論旨ニハ熊谷村称名寺トアリ本山
記録ニモ其由ヲ載テ有之昔ハ此村ヲ熊谷村ト
云シニヤ

客殿　九間ニ十一間本尊阿弥陀木佛立像長ケ
二尺七寸
庫裡　八間二尺ニ十三間三尺
　顯竜寺　境内三十六間三尺ニ二十間
村ノ中程ニアリ山ヲ福井山院ヲ常光院ト云浄
土真宗同国頸城郡高田本誓寺ノ末山ナリ文明
年中朝倉家ノ幕下越前国福井本ハ北ノ庄ト云フノ住人
田村彦四郎俊行ト云者本願寺蓮如ニ帰依シ法
弟トナリ名ヲ浄西ト改メケレハ越前国兵乱ニテ
住憂ケレハ下テ当国ニウツリ隣村ノ細越悍堅
ニユカリアリテ暫リ細越村ニ居住ス其後又当
村ニ移リ住ス法西カ孫良順天文元年ニ至リテ
一寺ヲ創立ス本越前ノ福井ヨリ出タレハ福井
ヲ以テ山号トハナシヌ
客殿　十間ニ九間本尊阿弥陀木佛立像長ケ二
尺五寸春日ノ作ト言傳フ
庫裡　十四間ニ六間
寺中　覚照寺　正蓮寺
　免除地
黒姫社　神明宮　称名寺　顯竜寺

菰村

宮川新田

本村ヨリ南ノ方十三丁ニアリ村長サ東西三十間南北一丁三十間戸数十四軒本ハ此所熊谷原ト云テ曠原ナリシヲ天保十三年同郡柏崎宮川四郎兵エト云者当村ノ甚右エ門ト云者ト共ニ此代ヲ見立テ開発ス故ニ宮川新田ト名付リ四至ハ東ハ鵜川ヲ限リ十丁斗西北ハ本村ニ続キ南ハ与板領清水谷村ヲ距ル五丁

鵜川堰

村ヨリ東ノ方十丁斗ニアリ長サ二十五間幅三間三尺江筋二十三丁二十間堰ノ地本ハ与板領清水谷村ノ部内也

神明宮 社地八間ニ四間 村支配

村ヨリ東ノ方二丁斗ニアリ社九尺四方

観音堂 境内五間四方 同上

村ノ中程ニアリ堂三間三尺ニ二間三尺本尊観世音長一尺三

寸木佛立像

刈羽郡鵜川庄別保郷

田屋村并端村　杉崎　坂又　端郷屋敷

石塚　柿川

柏崎陣屋ヨリ巳午ノ方三里ニアリ何レノ時開発セルハ村里ト云事詳ナラス村長サ東西二丁幅四十間戸数二十七軒家並向背同シカラス四至ハ東ハ野田村ヘ十丁西ハ高田領頸城郡黒岩村ヘ二里南ハ木沢村ヘ一丁北ハ御料所善根村黒滝村宮窪村山口村ノ四丁村ト山境ニテ道ハ迂回シメ山村々ヘ直ニ通セス地境ハ渓水ノ落合

ヲ以テ境トス領主ノ次第ハ松平越后守夫ヨリ
御蔵入稲葉丹後守戸田能登守村内頸城郡高田
ヘノ街道ナリ此村頸城郡ノ界ニアルハ故松平越
后守領ノ時ヨリ口留番所ヲ置ク郡中普請也

山 一ケ

村ノ南ニ当リ頸城郡米山ニツヽキタル山ナリ
九合目位ニ凡五六百歩ノ平地アリ行池アリ冬
天ニモ渇水セス其上地蔵ノ形ヲ為タル天造ノ
石佛アリ奇処ハ又甚險峻也

拂川　西川　坂侯川

イツレモ幅三四間ノ石間ヨリ溢キ果ハ小流ナ
リ

諏訪社　社地東西十五間南北二十間　村支配
村ノ中程ニアリ祭日ハ七月二十七日也
社　小祠也

諏訪社　社地九間二十二間　同上
村ノ中程ニアリ祭日ハ七月二十七日ナリ
社　小祠也

八幡宮　社地四間二三間　同上
村ヨリ東ノ方一丁ニアリ祭日ハ八月十五日

社小祠ナリ

若子宮 社地四間三尺ニ六間 村支配

村ノ中程ニアリ祭日八九月十三日ナリ

社小祠ナリ

観音堂 境内東西十四間南北十五間 同上

村ノ中程ニアリ

堂九間ニ三間三尺観世音長ケ一尺七寸木佛

立像村ヨリ一丁汁ヲ隔テ刀ミカ洞トモ云ヘ洞ヨ

リ往古出現シタルト云フ

十王堂 境内七間ニ八間三尺 同上

村居ノ中ニアリ

堂四間ニ三間木像長ケ三尺二寸

十王堂 境内東西十六間南北十五間 同上

堂五間ニ四間像長ケ一尺八寸

八幡宮

免除地

若子宮 諏訪二社

端村

枚崎

本村ヨリ寅卯ノ方一丁三十間斗ニアリ戸數三

十軒屋並斉しカラス村長サ一丁三十間横廿間

坂又

本村ヨリ乾ノ方二丁斗ニアリ戸數廿八軒屋並
斉しカラス村長サ一丁横四十間

端郷屋敷

本村ヨリ西ノ方二丁斗ニアリ戸數廿三軒屋並
斉しカラス村長サ一丁三十間横三十間

石塚

本村ヨリ申酉ノ方二丁三十間斗ニアリ戸數三
十軒屋並斉しカラス村長サ二丁横一丁

本村ヨリ未申ノ方三丁三十間斗ニアリ戸數二
十二軒屋並斉しカラス村長サ一丁横一丁

拂川

藥師堂

村ヨリ申酉ノ方五丁斗ニアリ本村ニ見ヘタヘ
拂川ノ水上ナリ末山ノヲハ藥師堂トテ石佛ニ
ニ至テ靈驗アラタナル像ナリ何ノ比ニヤ此村
ノ農夫ヘ夢知セ有テ六月土用丑ノ日ニ漆ノ葉
ヲトリ煎じ其汁ニテ醴酒ヲ作リ呑メハ爪疾ヲ
遁ルト見タリ夫ヨリ以來年々爪祭ト名付醴酒

ヲ作リ村中農事ヲ休ム俗ト十日夜
堂小字也

刈羽郡鵜川庄別俣郷

木沢村 枝郷ノギウ菅沼

柏崎陣屋ヨリ巳午ノ方行程三里余ニアリ村長サ東西一丁南北一丁戸数二十軒向背斉シカラス四至ハ東ハ野田村ヘ一丁余西ハ頸城郡高田領黒岩村ヘ二里南ハ御料所市野新田ヘ一丁余北ハ田屋村ヘ一丁余地境ハ各入交リニシテ分明ナラス領主ノ次第ハ松平越后守夫ヨリ御料所稲葉丹後守戸田能登守村居ツヾキ午未ニ口留番所一ヶ所アリ事ハ田屋村ノ條ニアリ

出水川

村ノ未ノ方ヨリ寅ノ方ニ流ル幅二間斗リ

板橋

村ノ中通リ出水川ニ架ス長サ三間幅五尺

白山社 社地東西十五間南北十間 村支配

村ヨリ艮ノ方一丁計ニアリ祭日三月十七日

社小祠ナリ

立野社 社地東西十間南北二十間 同上

村ノ東ノ方ニアリ祭日三月二十七日

社小祠ナリ

諏訪社 社地十間ニ八間 同上

村ノ卯辰ノ方ニアリ祭日三月十七日

社九尺四方

神明宮 社地東西二十間南北三十間 同上

村ノ辰巳ノ方ニアリ祭日三月十七日

社間六尺四方

地蔵堂 境内六間三尺ニ八間 同上

村ノ巳ノ方ニアリ

堂二間ニ三間本尊地蔵長ケ一尺木仏座像

地蔵堂 境内東西八間南北十三間 同上

村ノ卯辰ノ方ニアリ
堂 二間ニ三間本尊地蔵長ケ八寸木佛座像

花栄寺 境内東西六十間 南北四十間

籟音

村ヨリ戌亥ノ方一丁斗ニアリ山ヲ雛谷ト云フ
曹洞宗ニテ同郡北條村普廣寺ノ末山ナリ往古
ハ山間ノ庵室ナリシカ天喜ノ比源ノ義家朝臣
奥州下向ノ比当国禾山ニ参詣ノ時当境ニ至ル
山中ニ霊水アリトテ一所ヲ歴テ憩ケルニ谷間
ニ雛ノ声聞ヘケレハ人家アリトテ尋タルニ庵
室一宇アリテ正観音ヲ安置シタリケルニ寓メ住

正誤尼

僧ニ雛ノ声ヲミルヘニ尋至タルヿヲ物語リ雛
谷山ノ三字ヲ書メ与フト云其後寺ヲ龍瑞寺ト
云シカ中古癈刹トナリシヲ永正十年ニ北條ノ
城主毛利丹後守高廣其母花穏尼栄大姉ノ菩提
ノ為メ一寺ヲ再興メ雛谷山花穏寺ト号ス曇芳
文誉ト云僧ノ中興開山トス貞享年中ヨリ花栄
寺ト改ム
客殿 八間ニ九間三尺本尊二観音長ケ八寸木
佛座像行基ノ作ト云フ
庫裡 十九間ニ九間三尺

衆寮 三間ニ五間

白山社 免除地 立野社 諏訪社 神明宮

花宗寺 地蔵堂二ケ所

端村 ノキラ

本村ヨリ戌亥ノ方一丁許ニアリ村長サ南北一丁東西二十間戸数十二軒

菅沼

本村ヨリ西ノ方二丁ニアリ村長サ南北四十間許リ戸数十三軒

戸口数十三軒
本村ヨリ西ハ右二丁ニアリ 村落ハ南北四十間